



犬山ロータリークラブ

INUYAMA R.C.



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー2017～2018年度テーマ

Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会 長：吉 田 洋
■幹 事：原 正 男
■会報委員長：保浦 博志

事務所／〒484-0081 犬山市大字犬山字西畑 22-5
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／<http://www.inuyama-rc.org/> e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0082 犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電 話／0568-61-2211 毎週火曜日／12：30～13：30

第 2 7 2 6 回 例 会 (H 3 0 . 1 . 3 0 火 晴 れ ！)

点 鐘 吉田 洋会長
R . S 手に手つないで 四つのテスト
幹事報告 原 正男幹事

1) 下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
可 児	2月1日(木)	(冬場の天候不良で 例会場加ースの為)
瀬 戸 北	2月6日(火) →2月4日(日)	(NIHONGO スピーチコンテスト)
可 茂	2月7日(水) →2月8日(木)	(創立記念例会)
津 島	2月9日(金) →2月10日(土)	(西尾張分区 IM)
名古屋空港	2月12日(月)	(法定休日)

出席報告 (祖父江寿男委員長)

出席率 86.00%

会員 55 名 出席 43 名 欠席 12 名

欠席者 藤井友喜君 福富孝弘君 加藤浩一君
牧野武彦君 野村憲治君 宇佐美芳樹君
山本幸夫君

前例会の修正(1/23分)

藤井友喜君(1/23eCLUBONE)丹羽敬昇君(1/25 江南
RC)野村憲治君(1/25 江南 RC)祖父江寿男君(1/18 可児
RC)山田直廣君(1/22eCLUBONE)

以上 83.67%を 93.88%に修正

祝 福 (稲垣圭次委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 石田 銃一君

皆出席 4 年 松平 實胤君

ニコボックス (塚原義成委員長)

本日の投函金額 45,000 円



会 長 挨拶 (吉田 洋会長)

「 睦月如月 」

本日は職業奉仕委員会の担当の例会ということで日比野良太郎パスト会長の卓話を拝聴できるということで楽しみにしております。よろしく願いいたします。

昨年英語で月を表現するいわれをお話いたしました。そこで今回は睦月如月という古来からの月の呼び方のいわれを紹介いたします。



まず1月、これは睦月です。親族一同集って宴をする「睦月(むつびつき)」からきているというのが一番多い説です。

2月は如月です。旧暦二月でもまだ寒さが残っているので、衣(きぬ)を更に着る月であるから「衣更着(きさらぎ)」という説が有力なのですが、その他にもいくつかの説があるそうです。

3月の弥生の由来は、草木がいよいよ生い茂る月「木草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)」が詰まって「やよひ」となったという説が有力です。

4月である卯月の由来は、卯の花が咲く月「卯の花月(うのはなづき)」を略したものというのが定説となっています。

5月「さつき」は、この月は田植えをする月であることから「早苗月(さなへつき)」と言っていたのが短くなったものだそうです。

6月の水無月は水がない月ではなく「無」という字は「の」という意味の連体助詞「な」であり「水の月」であるとする説が有力です。10月の神無月の「無」が「の」であり、「神の月」であるということと同じです。なお10月が神がない月だからというのは俗説であり本来は神様の月だそうです。旧暦6月は田植が終わって田んぼに水を張る必要のある月「水張月(みづはりづき)」「水月(みなづき)」であるとする説もあるそうです。

さらに7月へと行きたいところですがこれ以上になると皆様退屈で眠ってしまいそうなのと幸い私の任期は6月までなのでこの辺にしておきたいと思っております。睦月の例会も今日が最後となりますので皆様ご存じのお話とは思いますが年の初めに当たり古来からの月の呼び方の解説させていただきました。



その他委員会報告

◎国際奉仕委員会（谷定貴之委員長）

社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会合同事業の2月10日の松平先生の講話と、2月6日の植樹について改めてご案内させていただきます。

2月6日ですが例会終了後、旧犬山体育館跡地にて14時より植樹鋤入れ式をおこないます。市長もいらっしやいます。私が着ております青いジャンパーを着てご参加頂けるよう宜しくお願い致します。

また、2月6日の例会ですが、2月10日にお世話になるシェイクハンズの松本さんがPRにお見えになりますのでご協力お願い致します。

2月10日の当日ですが、メンバーの皆さんは青いジャンパーを着て参加頂けますよう宜しくお願い致します。10日は二次会もあります。17時から武寿しです。まだ人数に余裕がありますので是非ご参加下さい。

2月10日については当日まで一人でも多くの方を動員して頂けるように宜しくお願い致します。



職業奉仕委員会担当例会

中村大輔委員長



「ビジネスマナー」

講師；日比野 良太郎様



皆さんこんにちは。

ビジネスマナーという事ですが、マナーが悪い私がここでお話するのはいかがかと思いましたので、私の経営観をお話したいと思います。

高校を卒業して社会に出て今年でちょうど60年になります。昨晚も多治見倫理法人会ナイトセミナーの講師、今朝も同じくモーニングセミナーの講師をやっ

てこちらに来ました。そのため、喋り疲れがあります。が宜しくお願い致します。

私は若い頃、多くの本を読みました。この本の中で自分自信を変えた本が3冊あります。

1冊目は「ルイヴィトンの思想」という本です。

ルイヴィトンは世界を代表するブランドです。彼は本の中で量産はしないと書いています。いくらでも売れるから作る、これを量産体制といいいます。それをしてないと書いています。

年間にそれぞれのアイテムをいくつ生産するかを期首に決めて、それらが売り切れても生産はしません。もし、顧客が店舗でこのモデルが欲しいと要望があった場合は予約をとるという手法をとりました。次年度生産したものを、予約を受けた顧客に最優先で渡すという仕組みを作りました。ですから、在庫過多によるバーゲンはありません。

ブランドを守る原点はバーゲンをしない。どんなブランドでもバーゲンをしたらブランドでなくなってしまう。頑なにその哲学を今日現在も続けています。その裏側には、ある一定の利益を確保すれば、それ以上儲ける必要はないという思想がみえてくる。過去にルイヴィトンと並ぶたくさんのブランドがありましたが、それらはバーゲンをおこなって潰れていきました。

もう一つ、生産の量をどうはかるか。予約を受けることで推測します。そうして次年度の生産量を決定するという考え方でルイヴィトンは、今もブランド力を維持しています。

それを当社に置き換えますと、私は高校を出て呉服問屋に小僧に行きましたが商品の事はほとんど勉強していません。一番勉強になったのは、私そっくりな駄目な先輩と、私とそっくりでない先輩をみつけた事でした。

もともと私は呉服屋をするつもりは全くありませんでした。本来は父が3代目ですが、私が3歳の時に戦死したため、母が3代目で私が4代目になります。呉服屋になるつもりは全くないのに、母が決めてきた呉服問屋に放り込まれた訳ですから全くやる気が出ませんでした。夜は、パチンコをするか、酒を飲むか、麻雀をするかの日々でした。そっくりな先輩とはよく一緒に遊びました。そっくりでない先輩は酒も飲まない、麻雀もやらない方でした。何が楽しくて生きているのかと思う位の先輩でした。

ところが、よく見ているとそっくりでない先輩の方に魅力を感じました。今日から彼を見習おうとパチンコ、酒、麻雀全て断ちました。しかし、酒だけは復活しました。365日飲まない日はありません。

小僧に入って良かった事は素晴らしい先輩に出会っ

た事です。その出会いが私のビジネスの基本を作ったのだと思います。

2冊目は「ディズニーの哲学」という本です。この本に感銘を受けました。

ディズニーのような産業を装置産業といいます。ディズニーランドのような大きなものを投資して、数年かけて徐々に回収していく。ホテルも同様です。装置産業は何もしないとリピーターは来ません。ディズニーは365日違うイベントを行います。ディズニーは毎日行っても目新しいイベントをする事によってリピーターを呼び込みます。それがウォルト・ディズニーの思想です。

犬山には犬山城という大きな装置があります。お城に毎日登ろうという人はいないと思います。装置を利用して、犬山城に来て頂いた顧客をどうリピーターにするかと考えた時、まちづくり株式会社で実施している酒祭りを思いつきました。

最初はビール祭りです。ただのビールでは面白くない。地ビールに特化して4大ビールは排除していますが、サントリーさんは犬山にありますので排除していません。

これはオクトーバーフェストと言いましてドイツでは毎年、盛況におこなっているものです。それを真似て城下町の活性化をしたいと思っておこなっているのですが、今回で第10回となりました。

10年続いているという事です。

ディズニーは、継続は力なりとも言っています。人が集まらなくても繰り返す。そうすれば僅かな人が口コミで良かったと言うと広がります。

次にワイン祭りを行いました。日本ラインと言いますが、それはドイツのライン川を真似ています。その関係で犬山はドイツのザンクトゴアルスハウゼンと姉妹提携しています。そのストーリーを利用してドイツワイン祭りとしています。ミスドイツのビールの女王が来てくれたり、神戸の領事が家族連れで来てくれたりする状況になっています。それらを来訪者に説明すると、そうだったのかという話になります。

日南焼酎祭りは日南と付けています。日南市は宮崎の飫肥の城下町です。この飫肥の城下町のおせんさんが、2代当主成瀬正虎の弟、正武の嫁に来ます。徳川が成瀬に謀反の疑いありとなります。

正虎は絶対にそんな事はないと言うのですが、口で言うだけではなく、何か証拠を見せろとなり、正武に切腹を命じます。正武とおせんさんには2人の子供があり、お腹の中に3人目の子供がいました。おせんさんは郷里の飫肥の城下町に戻ります。その3人の子供達が飫肥の城下町を復興し素晴らしい城下町にしました。

腹はおせんさんですが、種付けは正武という構図です。そういったストーリーの中で日南焼酎祭りが行われています。

日南の焼酎メーカーさんには毎年、何社か来ていただいています。全国で焼酎祭りはたくさんありますが、冠に日南とつく焼酎祭りは犬山だけです。そのため、東海日南会という懇親会を日南焼酎祭りの日に合わせておこなってもらっています。これも、ストーリーがあって焼酎ブームという事も合わせて大変盛況になっています。

つい先日もどぶろく祭りがありました。これは第7回ですが、7年前、東北で大震災がありました。東北の大震災の支援のために、東北からどぶろくを購入して少しでも役に立てればと思っておこないました。その時にたくさん発注をかけましたら、製造が追いつかないという事で200本にして下さいとお断りがあった位です。今年も多めに買取りをしたのですが完売しました。

お酒のイベントは毎年、繰り返しおこなっていますので広がっています。

第1回にビール祭りの時に犬山警察署の署長さんのところに道路使用許可のお願いに行ったら、酔っ払いを支援する事はできませんと言われました。私の考えは違います。酔っ払いを作るのではなく、犬山に車で来てはいけませんというメッセージを送るのだと伝えました。

最近では酒祭りのお陰で名鉄の乗客が増えました。そのため、吊り広告にも載せてもらえるようになりました。犬山の活性化をどう進めてきたかというのが、ディズニーランドの反映、ディズニーランドの思想、ディズニーの哲学にあります。ホテルも最近はお正月、クリスマス、お雛様のイベント等たくさんのイベントをおこなうようになりました。お正月の宿泊客は固定化されてきています。毎年、予約して来年も来ますという状況です。何もイベントをおこなわないとリピーターが来ないというディズニーの思想です。

最後の3冊目は、35歳の時、青年会議所の理事長をやってしまして、全国大会が大阪でありました。その時のメイン講師が松下幸之助さんでした。人前での講演は最後だったと思います。もう、90歳になろうとしているのに、エネルギーの素晴らしさに驚かされました。ロビーで本を何冊か購入しました。その中に「実践経営哲学」というものがあります。経営のバイブルです。犬山にPHPを読んでいる人がいるのは情報でわかるんです。犬山にPHPの会を作ってくれと本部の方から依頼があって、今日現在も犬山PHPの会の会長をやっています。また、東海4県の副ブロック長

